

チャレンジビジョンの体系図

基本理念

将来にわたって、
「広島に生まれ、
育ち、住み、
働いて良かった」
と心から思える
広島県の実現

目指す姿

仕事で
チャレンジ!
暮らしを
エンジョイ!
活気あふれる
広島県

～仕事も暮らしも。
欲張りな
ライフスタイル
の実現～

「去年と比べた生活の
向上感」、「現在の生
活の充実感」などの県
民意識を、目指す姿に
近付いているかを反
映する指標として注
視する。

《4つの政策分野》

人づくり

●将来像

これからの本県を内外から支える人材の育成、人をひきつける広島らしいライフスタイルの実現など、全ての県民が輝く環境の整備により、人が集まり、育ち、生き生きと活躍しています。

新たな経済成長

●将来像

新たな挑戦を行う企業や人が活発に活動し、イノベーションを通じて新しい経済成長のステージが生まれることで、魅力のある雇用・労働環境が創出され、県民が将来に向けて大きな希望が持てる強固な経済基盤が整っています。

安心な暮らしづくり

●将来像

医療・介護、福祉や、いつでもどこで起きるか分からない自然災害など、県民生活に直結した課題について、企業、団体、県民などの様々な主体と連携して、社会全体でその課題解決に取り組み、全ての県民が安心して生活し、幸せを実感できる環境が整っています。

豊かな地域づくり

●将来像

地域の人々が、地域特性や固有の資源を「力と宝」と実感し、磨き、発揮するとともに、多様性のある地域が連携することにより新たな活力を生み出し、県民一人ひとりが地域に愛着と誇りを持ち、国内外から魅力ある地域として選ばれる、住みやすく個性ある豊かな地域になっています。

《施策領域》

少子化対策

女性の活躍

働き方改革

人の集まりと定着

教育

多様な主体の社会参画

産業イノベーション

農林水産業

観光

交流・連携基盤

医療・介護

健康

福祉

環境

防災・減災

消費生活

治安

魅力ある地域環境

瀬戸内

中山間地域

平和貢献

ビジョンに掲げる各領域におけるこれまでの取組状況

人づくり

01

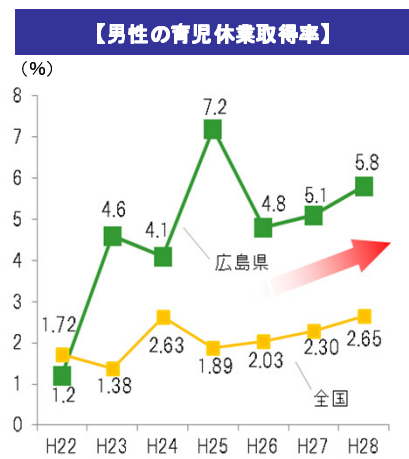
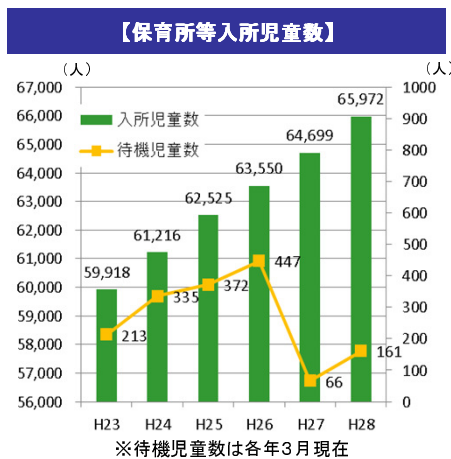
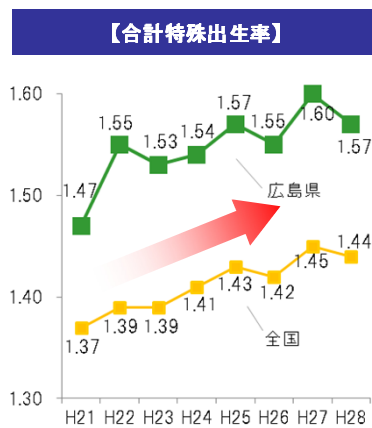
少子化対策

ポイント

子育てしやすい環境づくりに向け、保育環境の充実や子育てに関するサポート体制の強化など、企業、地域の方々と連携する中で、着実に進めています。

結婚を希望する人が出会い、結婚し、また、子供を希望する人が安心して妊娠・出産できる環境の整備に向けて、結婚から出産・子育て期を通した、切れ目ない支援を一層強化していきます。

主な指標等



H21からH28にかけて、全国を上回って
上昇傾向

保育所等入所児童数は
着実に増加

H23以降、常に
全国平均 以上

主な実績

● 出会い・結婚を支援

- ひろしま出会いサポートセンター
会員登録数: **8,241**人 [H26.8~H29.3末]
- ひろしま出会いサポーターズ
(地域で結婚支援を行うボランティア団体): **26**団体 [H29.3末現在]
- こいのわカフェ(小規模な出会いイベント)
イベント回数**70**回、参加者数**2,247**人、マッチング**340**組 [~H29.3末]

● 待機児童解消に向けた保育の充実

- 入所児童数: **6,054**人増 [H23.3: 59,918人 ⇒ H28.3: 65,972人]
- 保育所を探す母親の相談窓口**保育コンシェルジュ**の配置 [H25~]
- 保育士不足の解消に向けた**保育士人材バンク**の運営 [H24.7~]
求職登録人数: **1,778**人 就職数: **885**人 [H24.7~H29.3実績]

● 地域の子育てサポート体制の充実

- 「ひろしま版ネウボラ」モデル事業開始
[H29.6~ 福山市・尾道市, H29.10~ 海田町]
- 子育てサービス登録店舗数: **6,396**店舗 [H29.3末現在]



イクちゃん
サービス店舗

➢ 地域子育て支援拠点実施箇所数

: **+36**箇所 [H22: 109箇所 ⇒ H28: 145箇所]

➢ 「子育てスマイルマンション認定制度」の創設 [H25]

県内金融機関と連携した住宅ローン金利優遇など

認定状況: **28**件, **1,848**戸の計画認定 [H29.8末現在]

女性が能力を発揮する社会の実現を目指して、仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりなど、多様なライフスタイルを可能にし、意欲的に働くことができる環境づくりに向けて取り組んでいます。

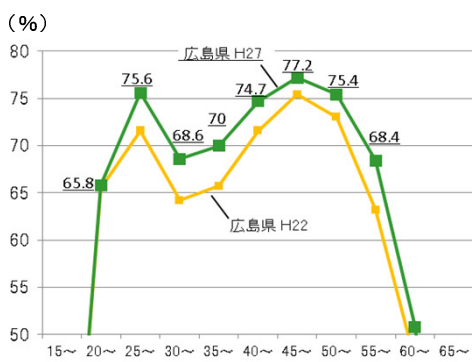
ポイント

関係指標は上昇傾向ですが、子育て世代の女性の就業率が落ち込む「M字カーブ」は依然として解消されていない状況です。男女とも家庭と仕事の両立ができるよう、より一層の取組を強化します。

また、多様な働き方と暮らしの充実が実感できる環境の実現を目指し、取組を推進します。

主な指標等

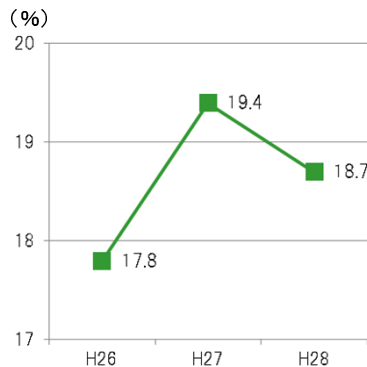
【年齢別(5歳階級)女性の就業率】



H22からH27にかけて、女性の就業率は、

増加基調

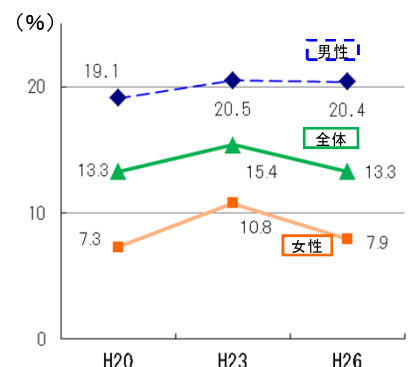
【事業所における指導的立場に占める女性の割合】



H26からH28にかけて、事業所における指導的立場に占める女性の割合は、

0.9%増加

【社会全体における男女の地位が平等だと感じる人の割合】



H20からH26にかけて、社会全体における男女の地位が平等だと感じる人の割合は、

横ばい

主な実績

● 女性の活躍促進への取組支援

- 女性の就業継続と活躍を後押しする
「働く女性の就業継続応援事業」を実施 [H24~]
- 「働き方改革」及び「女性の活躍促進」を一体的・効果的に推進するため、「働く女性応援隊ひろしま」を発展改組し、
「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」を発足し、経済団体・労働団体・行政機関などの関係機関が一丸となって、企業の取組の促進や県内の機運の醸成 [H28.10]
- 企業内の女性活躍を進める
「女性活躍推進アドバイザー」を養成し、女性活躍推進部署の設置を促進 [H27~]
- 再就職を希望する女性を支援する
「わーくわくママサポートコーナー」を運営し、きめ細やかな相談対応を実施[広島・H24.3~、福山・H27.1~] H28就職者数 **381**人

● 男女共同参画の推進

- 県の男女共同参画の推進に関する施策の推進を図るため
「広島県男女共同参画基本計画(第4次)」を策定 [H28.3]

● 働き方改革の推進

- 誰もが働きやすい職場づくりを目指すため
「イクメン企業同盟ひろしま」を**「イクボス同盟ひろしま」**に進化発展し、働き方の見直しを促すための活動を推進 [H27.12]
 参加人数 **127**人 [H29.8]
- 「イクボス宣言」の広がり
 ・ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤哲也氏立合いのもと、都道府県知事初の「イクボス宣言」[H27.11]
 ・海上自衛隊呉地方総監 [H27.3, H28.10]
 ・広島県警察本部長 [H27.5, H28.7]
 ・商工会議所連合会(13会議所)会頭 [H28.6]
 ・広島県保育連盟連合会会長 [H29.2]
 ・(公財)広島県私立幼稚園連盟理事長 [H29.5]



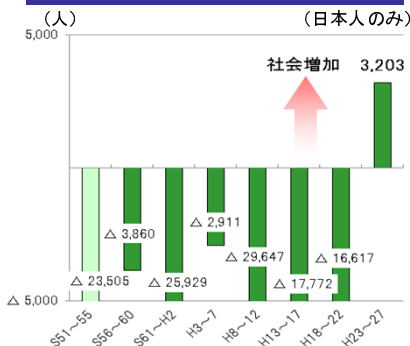
ポイント

東京圏で高まりつつある地方移住の機運を取り込み、広島県の魅力にひかれ国内外から人が集まるとともに、広島県で育った人が県内に定着できるよう環境の整備を進めています。

人口流出の主な要因である、若者(15歳~24歳)の転出入の状況は、県外への転出超過が続いていますが、引き続き、県内外からの県内大学入学者確保や、新卒大学生のUIJターン就職の促進などの対策を進めていきます。

主な指標等

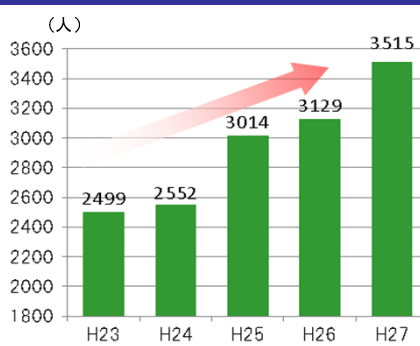
【社会動態】



国勢調査ベースでの社会動態は、

40年ぶりの社会増加

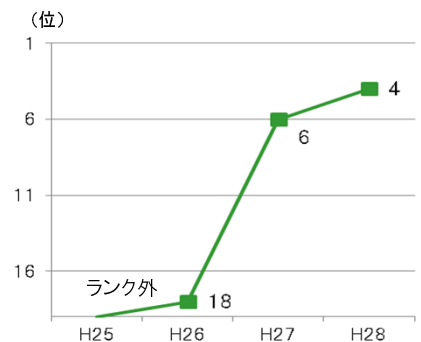
【県内大学等の外国人留学生数】



H23と比べて、外国人留学生数は、

1,016人増

【ふるさと回帰支援センター(東京) 移住希望地域ランキング】



移住希望地域ランキングは、

4位へ上昇

主な実績

● 県内高等教育機関の魅力向上

- 県内大学の魅力の情報発信 [H24~]
大学ガイドブックの作成・配布や大学情報説明会の開催など、効果的に大学の魅力を発信
- 県内全大学共用のサテライトキャンパスの開設 [H25.4]

● 東京圏等から広島への定住促進

- 東京圏における定住相談窓口の設置 [H26~]
- 認定NPO法人ふるさと回帰支援センターによる
移住希望地域ランキング2016 4位
- 相談窓口における相談件数 **4,453件**[H26~H28]
- 移住実績 **89世帯** [H26~H28]

● 外国人留学生の受入の強化

- 広島県留学生生活躍支援センターの開設 [H23.4]
大学等と連携し、受入から地域生活、就職までを一貫サポート
企業説明会参加県内企業数: **449社** [H23~H28]
県内企業インターンシップ参加留学生数: **368人**[H23~H28]

● 新卒大学生のUIJターン就職の促進

- 就活応援サイト「Go!ひろしま」による情報発信 [H27.10~]
新卒大学生向け求人情報、就活支援情報や県内企業情報、広島で働き、暮らす魅力などをワンストップで発信
- 県外大学との就職支援協定締結
14大学・短大 [H24~]
- **1・2年生対象サマーワークショップ**の開催
企業訪問、先輩社会人との交流などによるUIJターン就職意識の醸成
参加学生: **50人**[H28]

ポイント

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正を受けて、新たに策定した「広島県 教育に関する大綱」に基づき、幼児期から大学・社会人までを見据え、学校・家庭・地域、さらには経済界や産業界も含めたオール広島県で、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造することのできる人材を育成していくため、本県の先進性や特色を生かした教育を積極的に推進していきます。

主な指標等

【小中学校の学力】

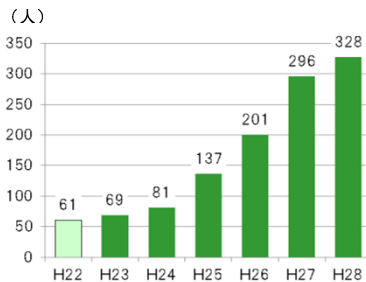
全国学力・学習状況調査結果
(平均正答率：%)

区分	H22	H24	H25	H26	H27	H28
小学6年 県 (トップ県との差)	73.9 (△5.2)	69.4 (△4.0)	64.8 (△5.4)	68.8 (△5.2)	67.0 (△4.3)	67.0 (△2.3)
中学3年 県 (トップ県との差)	62.5 (△6.4)	62.8 (△5.8)	63.6 (△4.6)	65.0 (△5.0)	62.7 (△4.3)	62.9 (△4.1)

※H23は東日本大震災により実施していない。
※H22、H24は抽出調査

【留学者数】

高等学校段階での留学経験者数



【小中学校の体力】

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果
(体力合計点)

区分	H22	H24	H25	H26	H27	H28
小学5年 男子 トップ県との差	55.10 (△3.20)	55.29 (△3.38)	55.53 (△2.21)	55.90 (△1.97)	55.95 (△1.79)	56.29 (△1.25)
小学5年 女子 トップ県との差	55.82 (△4.14)	56.27 (△3.68)	56.59 (△2.76)	57.14 (△2.30)	57.38 (△2.51)	57.99 (△1.46)
中学2年 男子 トップ県との差	42.34 (△3.60)	42.70 (△3.30)	43.31 (△2.38)	43.49 (△2.34)	43.67 (△1.81)	43.66 (△1.94)
中学2年 女子 トップ県との差	48.85 (△4.14)	49.56 (△4.61)	50.13 (△2.87)	50.45 (△2.69)	50.91 (△2.81)	51.44 (△2.50)

※H23は東日本大震災により実施していない。

全国トップ県との差は、

縮小

H22と比較して、留学経験者数は、

約5倍

全国トップ県との差は、

縮小

主な実績

● 「主体的な学び」を促す教育活動
(広島版「学びの革新」アクション・プランの推進)

- 課題発見・解決学習の推進 [H27～]
「主体的な学び」を促進するため、総合的な学習の時間をはじめ、各教科等の学習において、「課題発見・解決学習」を推進
- 異文化間協働活動の推進 [H27～]
グローバル・マインドや実践的なコミュニケーション能力の育成に向け、小学校段階からの系統的な「異文化間協働活動」を推進

● 地域ぐるみの子供たちの健全育成

- 「山・海・島」体験活動の推進 [H25～]
全公立小学校で3泊4日の長期集団宿泊活動の実施を目指す
- 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の推進
学校、家庭、地域が一体となって食育を推進[H25～]

● 更なる教育環境の充実

- 広島県・広島市が共同で整備する、従来の定時制・通信制課程の枠組みに捉われない「広島みらい創生高等学校」の開校準備(平成30年4月開校)
- 「学びの革新」を先導的に実践する併設型中高一貫教育校「グローバルリーダー育成校(仮称)」の開校準備(平成31年4月開校)
- 「遊び学び育つひろしまっ子！」推進プランの策定[H29.2]
全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、今後の県施策の方向性を具体化
- 大学連携による新たな教育プログラム(13本)の開発・実施
複数大学が産業界と連携したグローバル人材等の育成など、教育の質の向上 [H23～]
- 県立広島大学に経営専門職大学院(MBA)を開設 [H28.4]

● 体力・運動能力の向上

- 全公立小中高等学校で、「体力づくり改善計画」を策定 [H24～]
全国体力・運動能力調査の結果等を踏まえ、各校で課題解消に向けた計画を策定

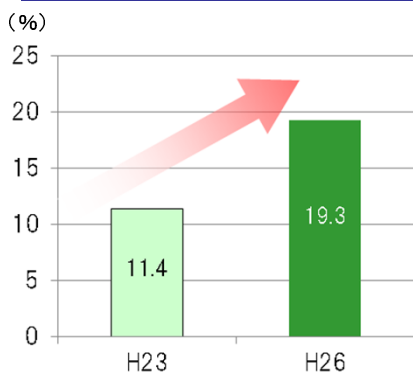
ポイント

県民が人権尊重の意識を高め、互いに人として尊重し合う社会づくりを進めるとともに、高齢者が社会参画できる環境づくりや、障害者の雇用・就労の促進など、年齢や障害の有無等にかかわらず、全ての県民が活躍できる環境の整備に取り組んでいます。

また、地域社会の活性化に向け、行政だけでなく企業やNPO、地域住民など多様な主体が相互に連携して活動できる環境の整備や行政との「協働」を推進する仕組みづくりを引き続き進めていきます。

主な指標等

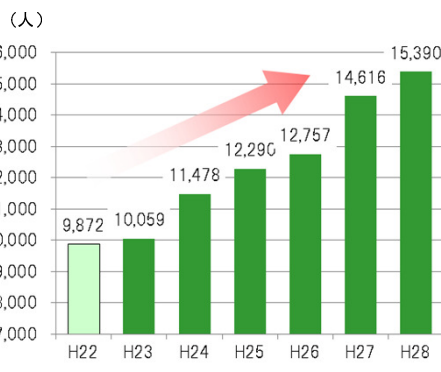
【65歳以上の社会活動参加率】



H23と比較してH26の社会活動参加率は、

7.9%増加

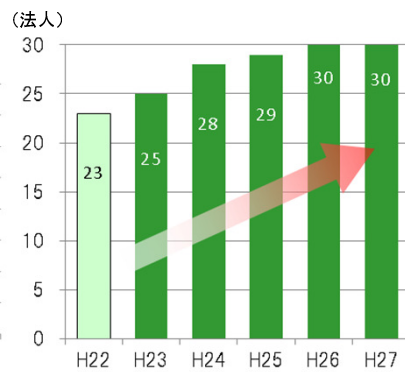
【雇用されている障害者実人数】



H22から6年間で、
雇用されている障害者実人数は、

5,518人増

【県内の人口10万人当たりのNPO法人数】



H22からH27にかけて、

着実に増加

主な実績

● 人権施策の推進

- 人権尊重の理念を普及し理解されるよう、

スポーツチームと連携した

啓発事業を実施 [H22~]



● 障害者の雇用・就労

- **障害者就職面接会**の開催

参加企業数: **1,236**社、参加求職者数: **4,719**人、

内定者数: **803**人 [H22~H28]

県内企業の障害者実雇用率: **1.83%**[H22] ⇒ **1.99%**[H28]

- **ひろしま障害者雇用ビジネスモデル**の策定 [H26.12]

● 多様な主体の活躍・協働促進

- 社会的課題の解決に取り組む優れた活動を表彰する「**県民活動表彰**」を創設するとともに、NPOに対する県民の理解・参加を促進するため、「**NPO等の事例発表会**」等を開催 [H23~]
- **14の企業・大学と包括連携協定**を締結 [H21.10~] 協定締結企業と連携し、
・「瀬戸内ブランド」商品など、県産食材を活用した商品の企画・販売
・「2016ひろしま総文」とのコラボ商品の開発・販売、PRイベントの開催など、本業の強みを生かした取組や、社会・地域貢献への取組を実施

● 高齢者の社会参画の推進

- 高齢者が地域で活躍できるよう、**プラチナ大学(広島県健康福祉大学校)**を開校運営 [H24~]
- ひろしましごと館において、**高齢者の就業相談**を実施 窓口相談等による高齢者の新規就業者数**574**人 [H22~H28]

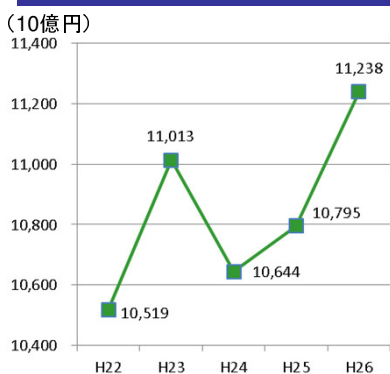
新しい産業が生まれ育ち、社会経済情勢や市場の動向に、柔軟かつ的確に対応できる「イノベーション立県」の実現に向けて取組を進めています。

ポイント

関連指標は改善傾向にあります。県内企業の更なる競争力向上のため、成長産業の育成、イノベーションの原動力となる人材の育成・集積など、県内企業のイノベティブな取組を促進する環境整備に向けた取組を一層強化していきます。

主な指標等

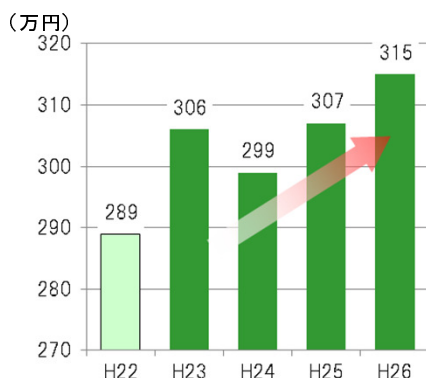
【県内総生産】



対前年県内総生産増加率 (H25→H26)

4.1% 全国1位

【1人あたり県民所得】

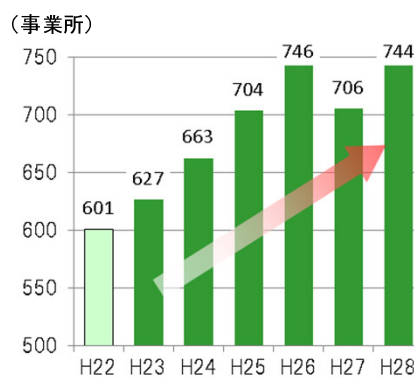


H22と比較して、**26万円増**

※ 対前年県民所得増加率 (H25→H26)

2.6% 全国1位

【県内企業の海外事業所数】



H22からH28にかけて、

着実に増加

主な実績

● イノベーション・エコシステムの構築

- ひろしまイノベーション・ハブ延べ参加人数: **4,129**人 [H25~H28]
- 「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」設置 [H29.3]

● 創業・新事業展開の徹底支援

- ひろしま創業サポートセンター創業実績: **1,398**件 [H25~H28]
- オール広島創業支援サミットの開催 [H27.12]

● 多様な投資誘致の促進

- 県内企業の留置件数及び県外企業の誘致件数: **69**件 [H28]
- 本社・研究開発機能等の移転・拡充: **6**件 [H28]

● ものづくり技術の高度化

- ひろしま航空機産業振興協議会の設置 [H26]
122社・26機関が参画 [H29.8現在]
- ひろしま感性イノベーション推進協議会の設置 [H26]
113社・40機関が参画 [H29.8現在]

● 成長産業の育成支援

【医療関連】

- 医療機器等生産額 (H28): **200**億円 [対前年+40億円]
- 医療機器等製造企業数 (H28): **54**社 [対前年+4社]

【環境関連】

- 環境関連産業の売上高 (H28): **1,236**億円 [対前年+74億円]

● 高度人材の育成・集積

- **プロフェッショナル人材**の正規雇用人数 **172**人 [H27~H28]
- 社員を大学院等へ派遣する企業向け補助金の創設 [H23]
利用件数: **124**件 [H23~H28]
- 大学院等へ進学する個人向け貸付制度の創設 [H24]
利用件数: **69**件 [H24~H28]

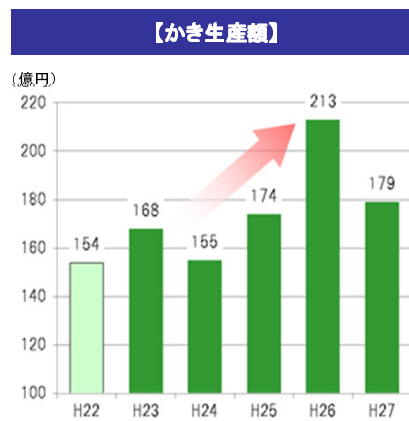
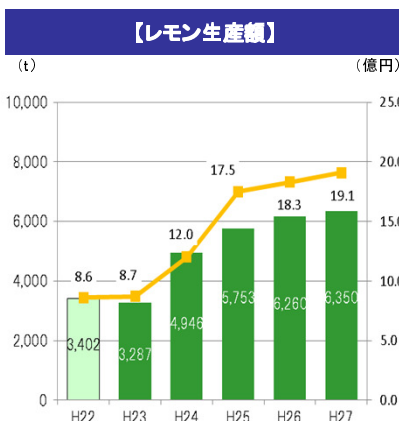
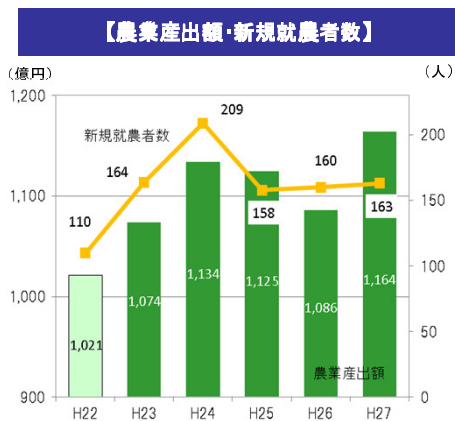
● 海外ビジネスの拡大

- マレーシア・香港・成都・上海における食品分野商品定番化件数 **308**品目 [H24~H28]

ポイント

2020年の産出額目標を、農業分野で1,200億円、水産業分野で290億円とするなど、アクションプログラムを策定し、経営力の高い担い手等の育成を支援するとともに、収益性の高い園芸作物への転換や、レモン、かき等市場のニーズが高い製品の販売拡大等を通じて、自立可能な農林水産業の実現に向けた取組を進めています。

主な指標等



H22と比較して、農業産出額は、

143億円増

H22と比較して、レモン生産額は、

10.5億円増

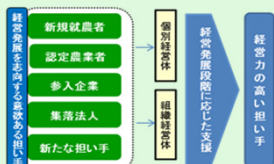
かき生産額はH22以降

増加基調

主な実績

● 経営力の高い担い手を育成・支援

- 新規就農者数 **964人** [H22~H27]
- 担い手経営面積: **+2,173** 畝増 [H22:10,107畝 ⇒ H28:12,280畝]
農業法人の育成、大規模農業団地の形成、施設設備に向けた支援等
- 農業経営体の発展段階に応じた研修の実施
ひろしま農業経営者学校 研修修了者: **延べ395人** [H23~H28]
県立広島大学MBAにおける農業ビジネスの経営人材の育成 [H28~]
- 経営発展志向のある担い手を重点的に支援 [H26~]



ひろしま農業経営者学校

● 農林水産物の生産販売を支援

- 生産者の販路拡大を支援する
広島県産応援登録制度 登録商品: **延べ272**商品 [H26~H28]
商談会の開催によるマッチング等の販売力強化
- 実用化に向けた**戦略的な研究**の実施
レモンの周年供給に向けた**貯蔵技術**の確立 [H27実用化]
生食用殻付かきの安定生産に向けた**養殖技術**の開発[H27~]
- 県産材の需要拡大に向けた
県産材利用協定を住宅メーカー**81**社と締結 [H27~H28]
原木**40,500m³**を住宅へ利用 [H28]
- TPPが発効した場合の影響を考慮し、
中晩柑等から**レモン**への早期転換に向けた**高接更新**の支援や
受精卵移植による**和牛子牛の増頭**を支援 [H28~]

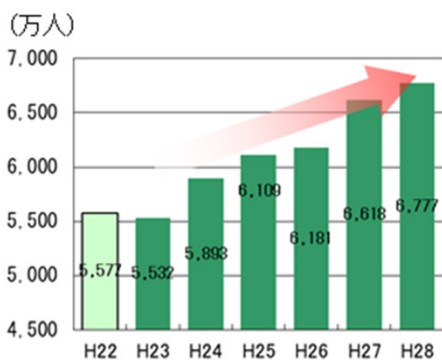


ポイント

「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」が確立され、国内外から訪れる多くの人々に感動と癒しを与えるとともに、県民にとっても世界に誇れる観光地となるよう取組を進めています。また、観光振興の目的は地域経済の活性化であることから、観光消費額を増加させるため、引き続き、観光客数及び観光消費額単価の増加に向けた取組を実施します。

主な指標等

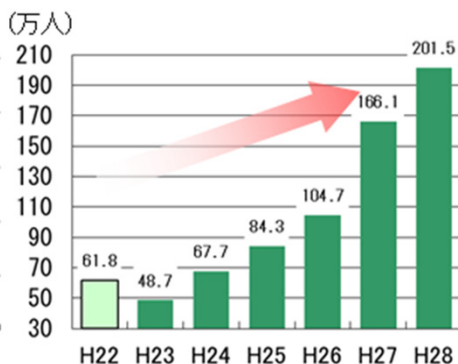
【総観光客数】



総観光客数は、平成24年から連続で

過去最高を更新

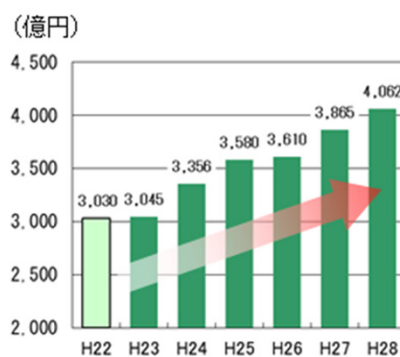
【外国人観光客数】



外国人観光客数は、平成24年から連続で

過去最高を更新

【観光消費額】



観光消費額は、平成22年から連続で

過去最高を更新

主な実績

● 情報発信の強化

➢ 観光地「ひろしまブランド」コンセプト
「瀬戸内ひろしま、宝しま」の策定、PR [H23～]

➢ 観光プロモーションの実施

「おいしい！広島県」キャンペーン [H24.3～H26.7]

「泣ける！広島県」キャンペーン [H26.7～H27.6]

「カンパイ！広島県」キャンペーン [H27.6～]

・メディア露出：**71億**円以上(広告換算額)

・WEBサイトPV数：**2,484万**件以上

・観光HPアクセス数：209万件[H23] ⇒ **366万件** [H28]

・関東からの観光客が、大幅に増加：507万人[H23] ⇒ **630万人** [H28]



● おもてなしの充実



➢ 広島県「みんなでおもてなし宣言」[H26.8～]
18,085人、684企業・団体等 [H29.7現在]

➢ 観光地ひろしま！おもてなし県民運動シンボルマークの決定等 [H26.8～]

➢ おもてなし優良事例表彰 [H25～H27]

観光地ひろしま！おもてなしアワード：表彰 **16**件

● 国際観光の推進

➢ 国別外国人観光客数

米国 : 93千人[H22] ⇒ **266**千人[H28]

豪州 : 60千人[H22] ⇒ **176**千人[H28]

フランス : 52千人[H22] ⇒ **120**千人[H28]

台湾 : 19千人[H22] ⇒ **209**千人[H28]

中国 : 42千人[H22] ⇒ **154**千人[H28]

タイ : 6千人[H22] ⇒ **37**千人[H28]

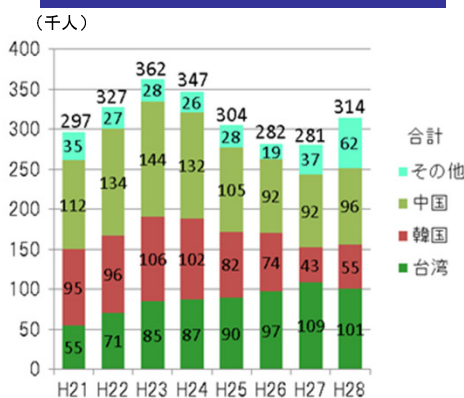
ポイント

中四国地方における拠点空港である広島空港や、国際海上コンテナ輸送網の拠点である広島港、福山港等のグローバルゲートウェイ機能の強化に取り組むとともに、産業活動や、県内外の連携、地域間交流を支える基盤整備を進めてきました。

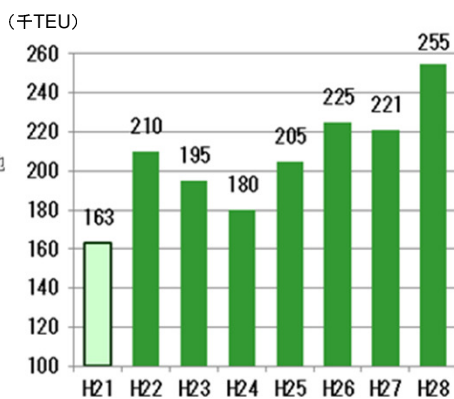
引き続き、グローバル化に対応した広域的なネットワークの強化などに取り組みます。

主な指標等

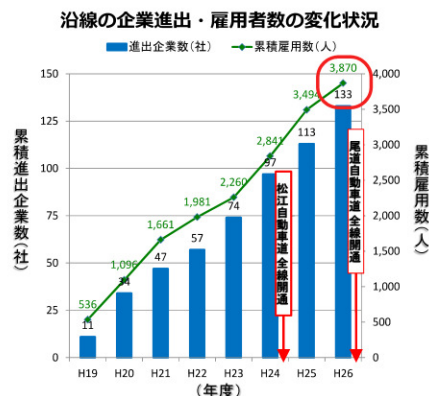
【広島空港国際旅客数】



【広島港貨物コンテナ取扱量】



【広域交通ネットワークの確立】



広島空港国際旅客数が、

3年ぶりに30万人突破

H21以降、広島港貨物コンテナ取扱量は、

約**92千TEU**増

着実に企業進出と雇用者数が増える尾道松江線沿線地域

主な実績

● 広島空港の拠点性強化

- 国際定期線6路線30便/週 [H29.10~]
広島～シンガポール線の就航 [H29.10~]
- 運用時間を延長した時間帯の活用により、
広島～東京線増便 [H29.10~]

● 広島港の物流拠点機能の強化

- 宇品地区の**岸壁増深・耐震化** [H27~]
- 廿日市地区の**大型LNG船ターミナル供用開始** [H28.1]
- 廿日市草津線(4車線化)第1期供用開始 [H29.2]

● 福山港の物流拠点機能の強化

- 台湾・東南アジア航路開設 [H26~]
- 韓国航路増便 [H26~]
- 小口混載サービス開始 [H27.4~]

● 広域道路ネットワークの拡充

- 広島市2時間交通圏 545万人 [H23]→**555万人** [H27]
- 県内80分交通圏 266万人 [H23]→**268万人** [H27]
- 高速道路IC20分交通圏 253万人 [H23]→**276万人** [H27]
- 広島空港2時間交通圏 633万人 [H23]→**644万人** [H27]

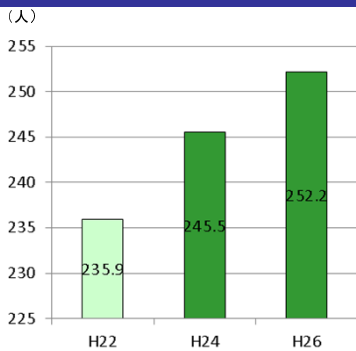
ポイント

県内のどこに住んでいても、安心できる医療・介護サービスを受けられることを目指し、医療・介護の人材確保や拠点整備、地域包括ケア体制の構築等、幅広い取組を行っています。

今後急増する医療・介護需要に的確に対応していくため、それぞれの地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を進めるとともに、切れ目ないサービス提供体制の充実強化を推進していきます。

主な指標等

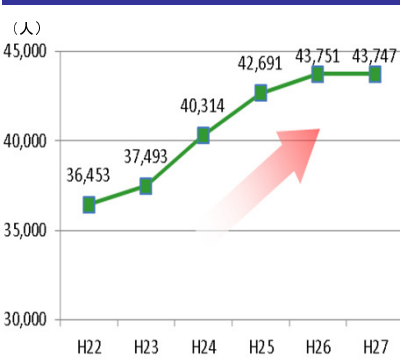
【県内医師数(10万人対)】



H22からH26にかけて、医師数は、

着実に増加

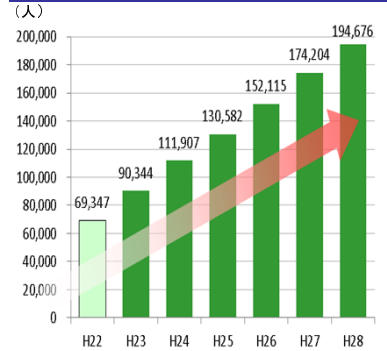
【県内介護従事者数】



H22からH27の5年間で、介護従事者数が、

約20%増加

【認知症サポーター養成数】



H22から6年間で、サポーター数は、

125,329人の増

主な実績

● 県内医療体制の充実

- 「**広島県地域医療構想**」の策定 [H28.3]
地域における病床の機能の分化及び連携を推進するための将来の医療提供体制に関する構想の策定
- **広島県地域医療支援センター**の設置・運営 [H23.7~]
医師不足解消に向けた医師のあつせん、確保、配置調整
- **ひろしま医療情報ネットワーク** [H25.4~]
医療情報共有化で重複検査等解消 参加施設数 687施設 [H29.3]
- **認知症疾患医療センター**の設置 [H22~]
認知症に関する専門医療医相談や、鑑別診断等を行うセンターを二次保健医療圏ごとに設置

● **ドクターヘリの運用の開始**

- 救えなかった命を救う救急医療体制の構築 [H25.5~]

出動件数
1,582件
(H25.5~H29.4)

● **地域包括ケア体制の構築**

- 市町の取組を広域的、専門的に支援する**地域包括ケア推進センター**を設置し、医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の全県展開を推進 [H24~]

● **介護人材の確保・育成・定着**

- **福祉・介護人材確保等総合支援協議会**の運営 [H24~]
イメージ向上、人材不足解消に向けた取組、魅力ある職場支援
- 介護福祉士等養成に向け、**修学資金貸付制度**の運用
貸与者数：**1,103人** [H22~H28]
- 「**ケアマネイスター広島**」認定制度の創設 [H24]
優秀な介護支援専門員の顕彰制度 認定者数：**18名** [H24~H28]

● **医師・看護職員の確保**

【医師】

- 奨学金制度等による地域医療に従事する**医師の養成：155人** [H22~H28]
- 広島大、岡山大学医学部での**寄附講座の開設** [広島：H22、岡山：H25]

【看護職員】

- 看護師等の養成(卒後県内就業者数)：**7,445人** [H22~H27]
- ナースバンクを通じた再就職者数：**4,483人** [H22~H28]

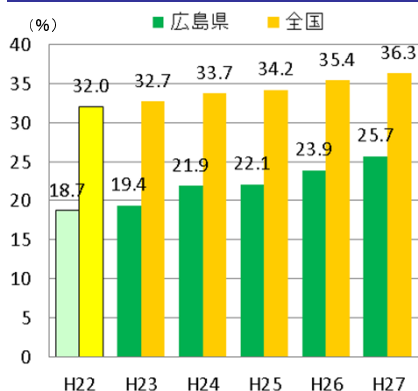
ポイント

健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病の予防と早期発見・重症化予防をはじめ、こころの健康の維持・増進や総合的ながん対策等に取り組んでいます。

レセプトデータ等の分析結果を活用した保健指導等による生活習慣病予防を推進するとともに、「がん対策日本一」を目指し、県民総ぐるみのがん対策を推進します。

主な指標等

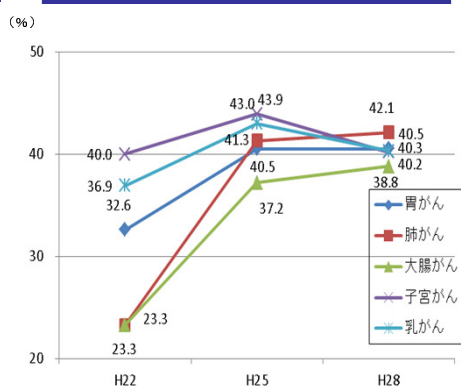
【特定健康診査受診率】



H22からH27にかけて、市町国保特定健康診査受診率は、

着実に増加

【がん検診受診率(国民生活基礎調査)】



H22と比較して、すべてのがん検診において、

受診率上昇

【1人当たり医療費】



H22からH27にかけて、1人当たり医療費は、

年々増加

主な実績

● 健康増進の推進

- ひろしま健康づくり県民運動推進会議 [H20~]
ひろしまウオーキングBookの利用促進、季節のレシピ作成等
- 口腔保健支援センターの設置 [H24.3]
歯と口腔の健康づくりに関する知識の普及啓発、情報提供等
- 減塩サミットin広島2014の共催 [H26.5 参加者数16,700人]
広島県食育推進計画における重点目標の一つ「食塩摂取量の減少」の推進
- ひろしまヘルスケアポイントの開始 [H29.3]
県民自らが行う健康づくりに向けた取組を支援
- 職域出前講座推進事業等による **禁煙・受動喫煙防止**の普及啓発

● こころの健康対策の推進

- いのちのサポーター等による啓発
県内の自殺者数 [H22:607人 → H28: **430**人(概数)]

● がん対策日本一の取組

- **がんで死亡する県民の減少**
75歳未満の年齢調整死亡率(人口10万対)
[H22:79.9人(全国13位) → H27:72.0人(7位)]
- **広島がん高精度放射線治療センター**の整備 [H27.10開設]
- 「**Teamがん対策ひろしま**」登録開始
総合的ながん対策に積極的に取り組む企業を登録 [H26~H28:37社]
- 「**がんよろず相談医**」の養成 [H24~H28:765人]
- **5大がん医療ネットワークの構築** [H24]
患者一人ひとりに最適な医療を提供する連携システム (5大がん:乳、肺、肝、胃、大腸)

● 疾病予防の充実

- **感染症・疾病管理センター**の開設 [H25.4]
県民、関係機関に対する感染症情報の提供

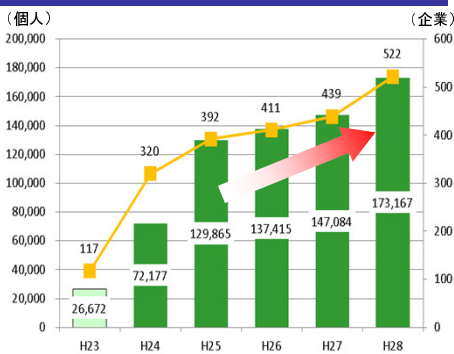
ポイント

高齢者、障害者、子供など、支援を必要とする人が地域で安心して生活できるよう、県民の理解促進や地域で支える体制づくりを推進しています。

高齢者の生活支援、障害特性に応じた専門的な医療提供体制の整備、ひとり親家庭の自立支援等、地域で暮らしやすい環境の整備を進めていきます。

主な指標等

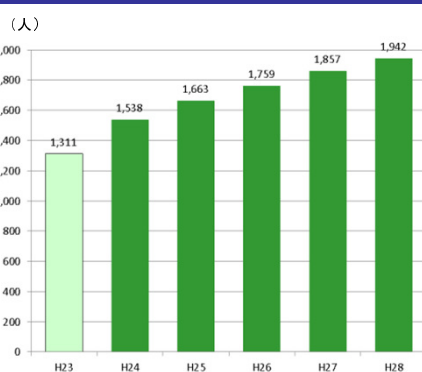
【あいサポート運動サポート企業数等】



H23から5年間で、サポート企業個人数(累計)は、

146,900の増
※鳥取県と連携

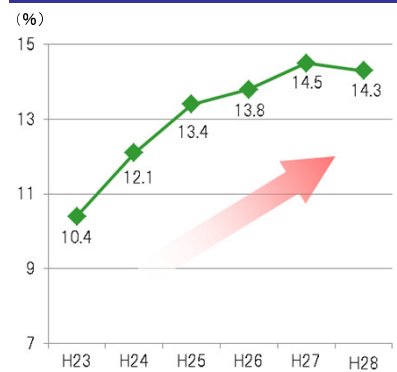
【障害者のグループホーム利用者数】



H23から5年間で、利用者数は、

631人の増

【社会的養護の必要な児童の里親委託率】



H23から5年間で、里親委託率は、

3.9ポイントの増

主な実績

● 障害者の生活サポートの強化

- 県立障害者リハビリテーションセンターの整備 [H27供用]
- 県立福山若草園の整備 [H27供用]
県東部の重症心身障害児(者)、肢体不自由児等のサポート機能の強化
- 聴覚障害者センターの整備 [H28供用]
聴覚障害者の情報・意思疎通支援の拠点施設



県立福山若草園

● 支援が必要な人を地域で支える仕組みの充実

- 思いやり駐車場制度の創設 [H23.7]
商業店舗等と連携し、障害者、妊婦等をサポート

思いやり駐車場制度



● 社会的養護の必要な児童への支援体制の充実

- 相談対応機関の強化
こども家庭センターへの警察官OBの配置(警察との連携強化) [H25]
常勤弁護士配置 [H26]
- 施設における小規模グループケアの推進
施設入所児童のうち小規模グループケアで生活する児童の割合21.1% (H28年度末)
- 県立広島学園の整備 [H27.4]
学校教育導入による教育と福祉の連携強化
- 退所児童アフターケア事業所の開設 [H28.2]
児童養護施設等と連携した退所児童のアフターケア

14 環境

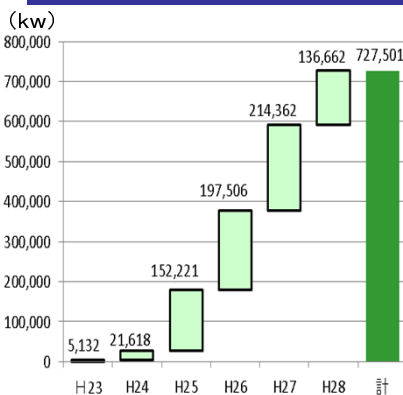
ポイント

平成28年3月に「第4次環境基本計画」を策定し、環境への負荷の少ない持続可能な社会の仕組みの構築に取り組んでいます。

低炭素社会の構築や循環型社会の実現、生物多様性の保全などに加え、環境負荷の少ない社会を支える「人づくり・仕組みづくり」に向け、再生可能エネルギーの普及促進や地域の多様な主体による環境保全活動の推進、自然公園の利用促進などに取り組んでいます。

主な指標等

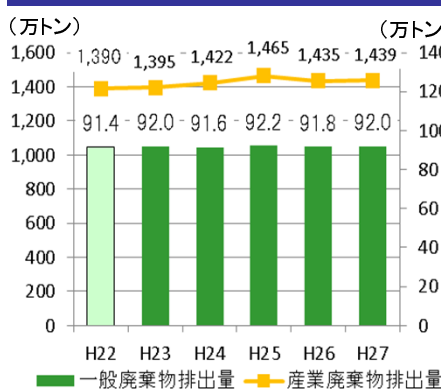
【太陽光発電の設置規模(業務用)】



H23から5年間の設置規模は、

+727,501kw

【一般廃棄物、産業廃棄物排出量】



H23からH27にかけて、

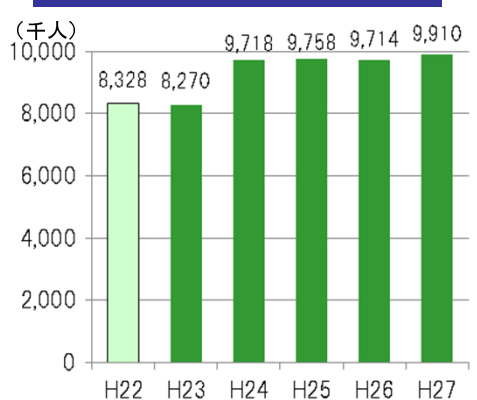
一般廃棄物排出量は、

横ばい

産業廃棄物排出量は、

横ばい

【自然公園の利用者数】



自然公園の利用者数はH22以降

増加基調

主な実績

● 低炭素社会の構築

➢ 再生可能エネルギーの普及促進

県有地等に10MW程度の太陽光発電の導入を推進 [H24~]

売電収益を活用し、省エネ設備の導入や地域の省エネ活動を支援

【H27:7施設5団体、H28:7施設6団体】

ダムを活用した小水力発電の実施 [H25~]

県有施設に太陽光発電の設置を推進【115kw, 2施設】 [H26~]



メガソーラー発電

➢ 県庁内の取組を推進

低公害車両の積極的導入(電気自動車15台、クリーンディーゼル車5台)、電気自動車の急速充電設備を設置(1台)

➢ 公共施設等への導入促進

防災拠点となる県、市町への再生可能エネルギー等設備の導入【756.3kw, 39施設】 [H26~H28]

● 生物多様性の保全

➢ 「未来へつなげ命の環！広島プラン～生物多様性広島戦略」の策定 [H25.3]

● 循環型社会の実現

➢ 産業廃棄物埋立税の活用

廃棄物の排出抑制、リサイクル産業の活性化

廃棄物の適正処理の推進 等

➢ 公共関与による廃棄物処分場の確保

広島港出島地区廃棄物等埋立処分場の受入開始 [H26.6~]

● 地域環境の保全

➢ 広域的な大気環境汚染への対応

広島県ホームページによる、PM2.5等の測定結果や発令情報のリアルタイムな公表と注意喚起メールの配信 [H26~]

【登録者約600人(PM2.5)H29.4.1現在】

● 人づくり・仕組みづくり

➢ 夏季の省エネ対策として、県市町施設や商業施設と連携した

ひろしまクールシェアを開始

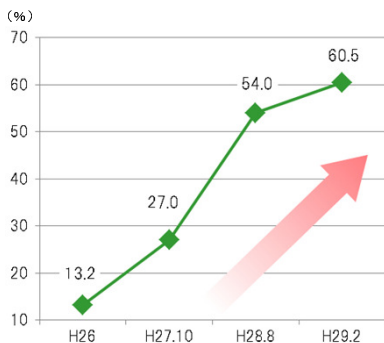
実施施設数 **622**(H28実績) [H24~]

ポイント

東日本大震災や多発する集中豪雨等による自然災害を踏まえ、想定される被害を軽減させるため、「みんなで減災」県民総ぐるみ運動を展開するとともに、防災拠点施設の耐震化、道路等の公共インフラの機能強化等を進めています。さらに、平成26年8月の広島市における土砂災害も踏まえ、減災の実現に向けて、土砂災害防止施設の整備など、必要な防災対策を着実に実施していく必要があります。

主な指標等

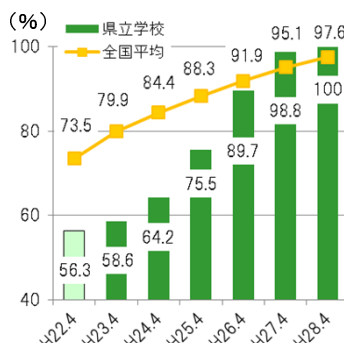
【災害の種類に応じた避難場所・避難経路を把握している県民の割合】



H26から2年間で、災害の種類に応じた避難場所・避難経路を把握している県民の割合は、

47.3 ポイントの増

【耐震化率(県立学校)】

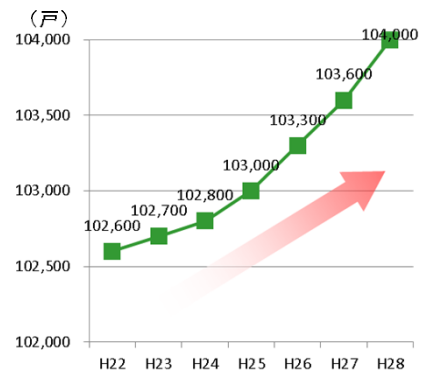


※全国平均は、全国の公立学校(幼・小・中・高・特)の平均値

H27年度末までに県立学校の耐震化は、

全校で完了

【土砂災害から保全される家屋数】



H22年度末から6年間で、土砂災害から保全される家屋数が

約1,400 戸の増

※国直轄事業を除く

主な実績

● 県民の防災意識の向上

- 「みんなで減災」県民総ぐるみ運動の推進 [H27~]
- 自主防災アドバイザー等による
自主防災組織の活性化支援 [H24~]
- 地震発生を想定した**一斉防災訓練**の実施 [H25~]

● 県・市町の災害対処能力の向上

- 防災情報システムの機能強化 [H22~]
- 市町防災体制の総点検 [H27~]
- 東日本大震災を踏まえた
県地域防災計画、県地震被害想定の見直し
- 県防災拠点等の機能強化** [H23~]
- 県庁施設**の耐震化(農林庁舎等)

● 公共施設等の耐震化

- **県立学校施設**の耐震化：**全校**((99校)で完了)
- **道路**の法面防災の対策箇所数 **42**箇所 [H28]
- **2次救急医療機関等**の耐震化整備：**10**病院 [H22~H28]



県立学校施設の耐震化



道路の災害防除

● 土砂災害防止施設の整備

- **土砂災害**から保全される家屋数 **約104,000**戸 [H28]



土砂災害防止施設

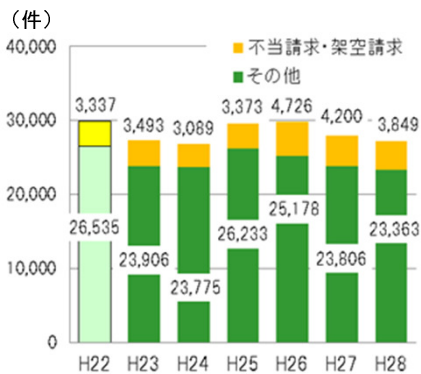
ポイント

「消費者被害のない広島県の実現」を目指して、消費者被害の防止と救済、消費者教育の推進などに取り組んでいます。

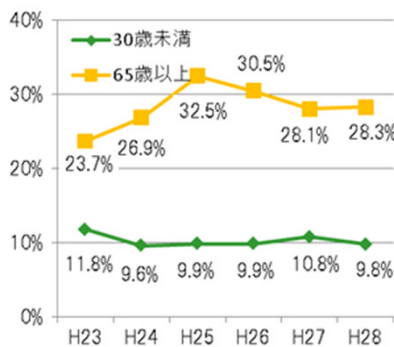
また、食品の安全・安心の確保のため、生産者・事業者・消費者の役割の明確化と連携強化を図り、生産から消費に至る各段階での対策に取り組んでいます。

主な指標等

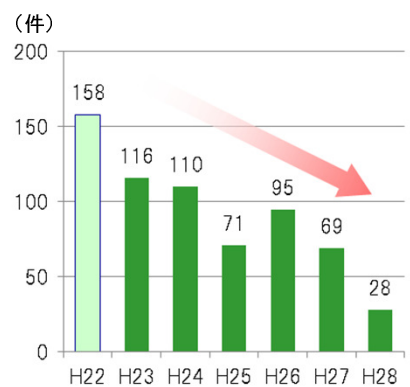
【県内の消費生活相談件数】



【高齢者・若者の相談割合】



【県内の食中毒発生件数】



H22からH28にかけて、消費生活相談件数は、

横ばい

H23からH28にかけて、
高齢者の相談割合は、
若者の相談割合は、

横ばい
横ばい

H22からH28にかけて

食中毒発生件数は、**減少基調**

主な実績

● 消費者被害の防止と救済

➢ 「広島県消費者基本計画(第2次)(H27~H31)」を策定

次の取組を重点的に実施

- ・市町相談体制の充実に向けた支援
- ・高齢者・若者の消費者被害防止に向けた取組強化
- ・消費者被害防止に向けた消費者教育の推進

➢ 市町相談体制の支援を強化するため、

ICTを活用した共同相談対応等を実施 [H26~]

● 農林水産物の安全・安心の確保

➢ 「ひろしま地産地消推進県民条例」の制定 [H23.3~]

● 食品の安全・安心の確保

➢ 「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン(H27.4~H32.3)」を策定

➢ **食品の監視指導や試験検査**の強化

監視指導計画に基づく監視指導実施

年間立入検査件数

計画24,800件 実施25,650件 実施率103.4% [H28]

年間試験検査件数

計画4,200件 実施4,102件 実施率 97.7% [H28]

➢ **BSE検査**の実施 対象となる牛全頭を検査 [H22~]



➢ **鳥インフルエンザ**の検査・指導の強化

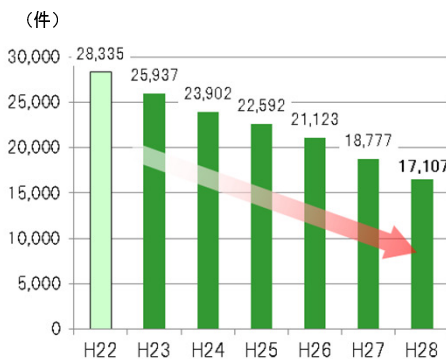
17 治安

ポイント

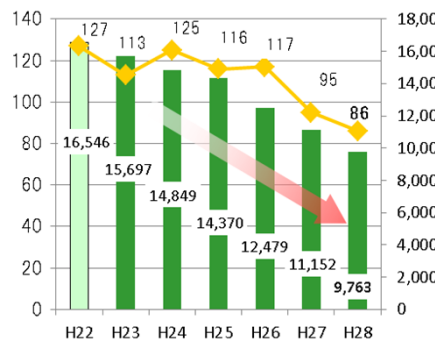
多様な主体との協働・連携による「安全・安心なまちづくり」と「安全・安心をもたらす警察活動」を両輪とした取組により、刑法犯認知件数・交通事故死者数は総じて減少しています。一方で、性犯罪・DV・ストーカーなど子供や女性が被害に遭う犯罪や、高齢者が対象となりやすい特殊詐欺事件等が後を絶たない現状を踏まえ、「アンダー80作戦」の推進など、更なる治安向上の取組を進めていきます。

主な指標等

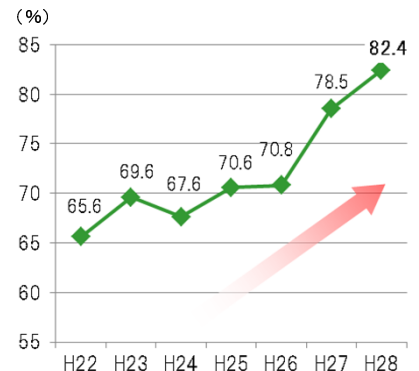
【刑法犯認知件数】



【交通事故発生状況】



【重要犯罪検挙率】



H22から6年間で、刑法犯認知件数は、

11,228 件の減少

H22から6年間で、交通事故死者数は

41 人の減少

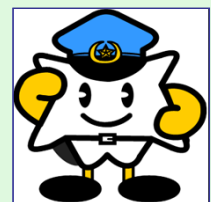
H22から6年間で、重要犯罪検挙率は、

16.8 ポイントの上昇

主な実績

● 多様な主体の協働・連携による「安全・安心なまちづくり」

- 刑法犯認知件数(H28)が、**戦後最少記録を更新** (前年比8.9%減少)
- 交通事故死者数(H28)が、統計値が残る昭和23年以降で**最少の86人**
- スクールサポーターの派遣による「**安全に安心して学べる学校づくり**」の推進
- 防犯ボランティア交流会の開催や青色防犯パトロール活動の推進等による**自主防犯活動の促進**
- 県警メールマガジンや地図情報システム等を活用した**タイムリーな情報発信**
- 市町、事業者、町内会等と連携した**防犯カメラの設置促進**
- 関係機関・団体や事業者等との協働による**交通安全教育・広報啓発**及び**特殊詐欺被害防止対策**の推進
- サイバー防犯ボランティア等の関係機関・団体との連携による**サイバー空間の安全の確保**



メイプル君

● 安全・安心をもたらす警察活動

- **高齢者交通安全対策室**の新設 [H29.4]
- 悪質・危険な交通違反に対する**交通指導取締りの強化**
- 凶悪犯罪等の**重要犯罪の徹底検挙**
- **改正ストーカー規制法**の施行に伴う適切な対応
- **特殊詐欺事件・抑止対策の強化**
- サミット外相会合・オバマ前米国大統領訪問に係る**警護警備の完遂**

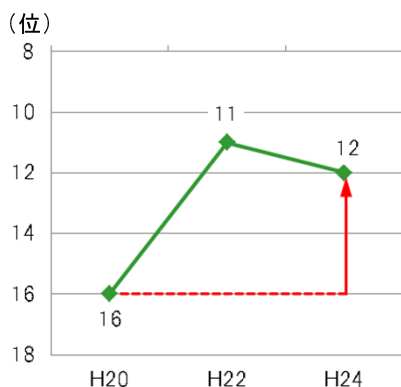
ポイント

地域の特性や資源を生かした地域の価値を高める様々な活動による地域ブランドの確立や、地域全体のイメージアップと個々の有益な地域資産の価値向上に取り組んでいきます。

また、優れた文化・芸術やスポーツに身近に接する機会の拡充や、機能的で魅力的な都市の形成など、本県の魅力の創出に向けた取組を推進します。

主な指標等

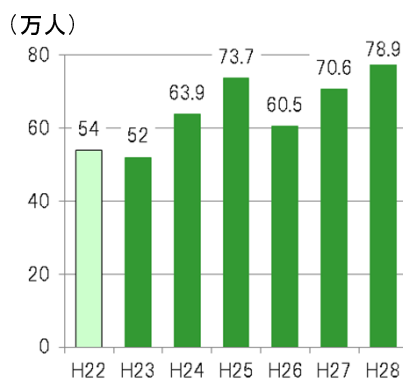
【地域ブランドランキング】



地域ブランドランキング(日経リサーチ)の全国順位は、

12位へ上昇

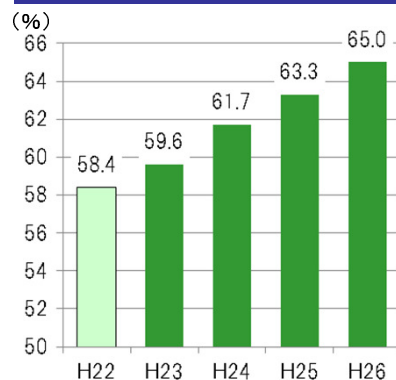
【県立美術館及び縮景園入館(園)者数】



県立美術館及び縮景園入館(園)者数はH22以降

増加基調

【街路改良率】



H22と比べて、街路改良率は

6.6ポイント増

主な実績

● 「ひろしま」ブランドの価値向上

➢ 「ひろしま」ブランドの価値向上に向けた取組方針の策定 [H26.2]

4つのコンセプト(「自然と都市が融合した暮らし」、「平和への希望が集う場所」、「内海と山々が織りなす食文化」、「創造性あふれる次世代産業」)に基づき、「**地域全体のイメージアップ**」と「**個々の有益な地域資産の価値向上**」を推進

➢ 首都圏でのブランド発信拠点「TAU」での情報発信

売上実績：約**9.6億**円 [H28]
 来店者数：約**87万**人 [H28]
 報道件数： **1,982**件 [H28] 広告換算額：約**46億**円 [H28]



➢ 販路開拓 成約件数：**88**件 [H28]

● 文化・芸術・スポーツに親しむ環境の充実

➢ 県立美術館における特別展**大恐竜展** 開催 [H28]
 (入館者数8万8千人)
 美術館全体の入館者数 **51万1千**人(過去最大)

● 東京オリンピック事前合宿誘致

➢ 26競技の事前合宿県内受入に係る**基本協定**をメキシコオリンピック委員会と締結 [H29.5]

● 広島市との連携による都市圏の魅力向上

➢ **ひろしま都心活性化プラン**の策定 [H29.3]
 ➢ **広島市都心部の活性化に向けた連携事業**の実施 [H27~]

● 魅力的な水際の活用

➢ **瀬戸内海クルージングポータルサイト**の開設 [H25.4~]
 ➢ **厳島港宮島口地区**港湾整備事業着工 [H25.9]

● 大規模市街地再開発の進展

➢ 広島駅南口**Bブロック**：工事完成 [H28.8]
 ➢ 広島駅南口**Cブロック**：工事完成 [H29.1]

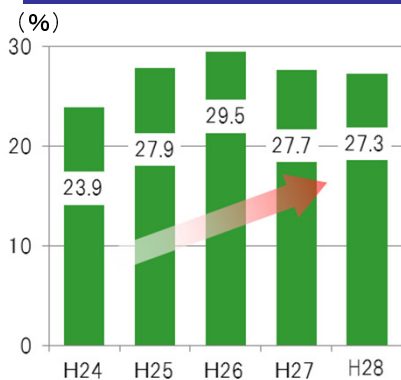
ポイント

世界に誇れる「瀬戸内」が、国内外の人々に認知されるとともに、幾度となく訪れてみたい場所として選ばれるよう、瀬戸内ブランドの形成に向けた取組を進めています。

平成28年4月に事業開始した(一社)せとうち観光推進機構において、国内外へのプロモーションや瀬戸内の魅力を体感する環境整備、観光関連サービス、地域産品などのプロダクトの開発の誘導に取り組みます。

主な指標等

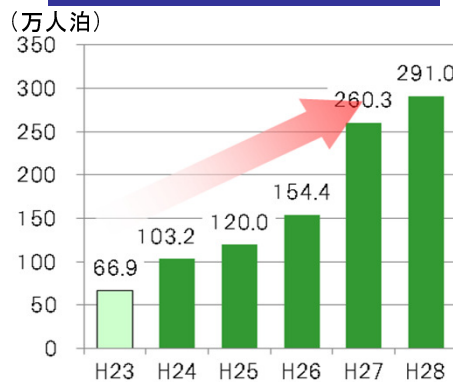
【首都圏・関西圏における瀬戸内への強い来訪意向を持つ人の割合】



平成24年と比較して、

3.4%増

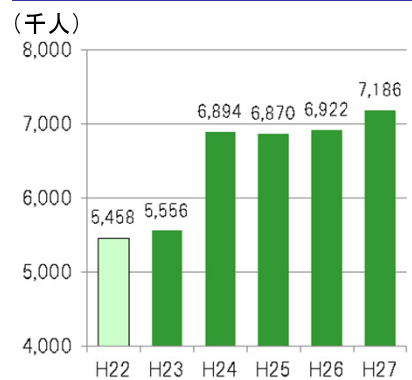
【瀬戸内7県の外国人延宿泊者数】



平成23年から平成28年にかけて

着実に増加

【瀬戸内海国立公園の利用者数】



平成22年度から

増加傾向

主な実績

● 瀬戸内海の道構想の推進

- 「瀬戸内海の道構想」の策定 [H23.3]
- 7県で「瀬戸内ブランド推進連合」を設立 [H25.4]

構成県:兵庫、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛

- “せとうち・海の道”ルートが「広域観光周遊ルート」に認定 [H27.6]

- せとうちDMOの発足 [H28.3]

「瀬戸内ブランド推進連合」を

「一般社団法人せとうち観光推進機構」に発展改組

し、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションと連携して事業開始

- 瀬戸内サイクリングロード

しまなみ海道自転車通行料 無料化の

2年間の延長 [H30.3.31迄]



● 瀬戸内海クルージングの促進

- 広島港客船誘致・おもてなし委員会の設立 [H26.4]
- 宮島ビジターバス供用開始 [H26.8]
- 五日市岸壁での受入環境整備 [H27.3]
- クルーズ客船初寄港
「ゴールデン・プリンセス」「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」「ボイジャー・オブ・ザ・シーズ」[H28.5]、「コスタ・アトランティカ」[H29.3]
- ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社と客船寄港に関する覚書締結 [H28.6]

● 魅力ある農林水産物のブランド化

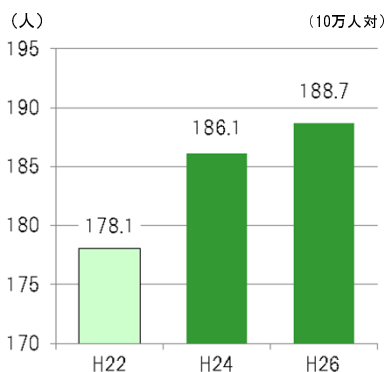
- 品質管理を強化した高品質かきの安定供給に向けた取組 [H25~]
かき生産額 154億円 [H22] ⇒ **179**億円 [H27]
- 周年供給が可能な長期貯蔵技術の確立 [H27実用化]
レモン生産額 8.6億円 [H22] ⇒ **19.1**億円 [H27]

ポイント

活力ある中山間地域の実現に向け、日常生活を支える医療や交通インフラ等の確保や基幹産業である農業をはじめとする地域産業の振興など、幅広い取組を進めています。人口減少や少子高齢化が進展する中で、様々な課題を抱える地域の対策について、中山間地域振興計画(H26.12策定)に基づき、一層、総合的な対策を進めていきます。

主な指標等

【過疎地域医師数】

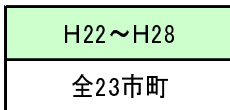


H22と比べて、医師数は、

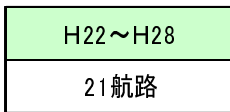
10.6 ポイント増

【生活交通の確保】

路線バス等の生活交通が維持された市町数



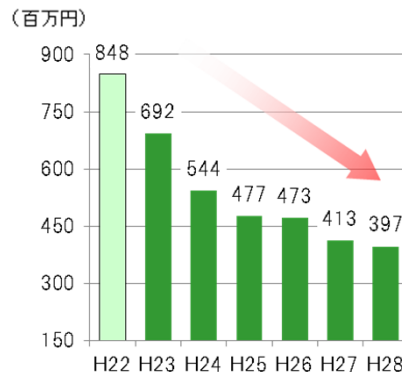
維持された航路数



路線バスや航路などの生活交通については、

維持・確保

【農作物鳥獣被害額】



H22と比べて、農作物鳥獣被害額は、

約半減

主な実績

● 中山間地域の人づくり

- 中山間地域振興条例の制定 [H25.10]
- 中山間地域振興計画の策定 [H26.12]
- ひろしま《ひと・夢》未来塾の実施：塾生**97**人 [H27~]
(若い担い手の育成・確保のための研修を実施)
- ひろしま里山ウェーブ拡大プロジェクトの実施
(首都圏から地域貢献に高い意欲を有する人材を確保) 参加者**93**人 [H27~]
- 中山間地域リレーシンポジウムの開催
県内全域17か所 来場者数：**3,440**人 [H25~H27]
- ひろしま里山ソーシャル・カフェの開催：来場者**668**人 [H28]
- 「ひろしま さとやま未来博2017」の開催 (H29年3月~11月)
ココロザシ応援プロジェクト 地域づくり活動 採択件数 **272**件 [H28]

● 医療確保対策の徹底

- 奨学金制度等を活用したへき地等勤務医師の養成：**155**人 [H22~H28]
- 県北地域の無医地区への移動診療車による**巡回診療の実施** [H24.7~]

● 産業の基盤づくり

- 中山間地域の**未来創造計画**への支援
全域過疎地域市町への支援：10市町 [H23~]
※府中市はH26~
一部中山間地域市への支援：6市 [H26~]
- **総合的な鳥獣被害防止対策**の推進

農作物鳥獣被害額：**397**百万円 [H28] [H22比：▲451百万円]



無医地区等への巡回診療



道の駅たかの

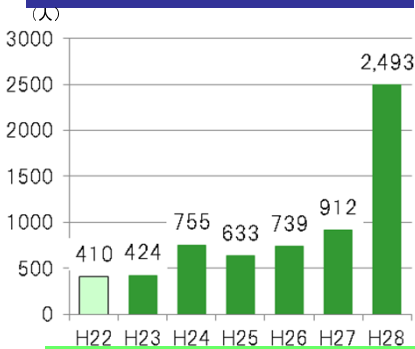
ポイント

平成23年度に策定した「国際平和拠点ひろしま構想」に基づき、世界の核軍縮・不拡散のプロセスの進展のための働きかけや、広島の実験を生かした平和構築人材の育成等を推進しています。

広島の発信力を強化するとともに、関係機関と連携して、平和活動を継続的に支援するための仕組みづくりを進めていきます。

主な指標等

【県及び県関係機関で平和を学ぶ人数】



H22と比べて、県及び県関係機関で平和を学ぶ人の数は、

2,083人の増加

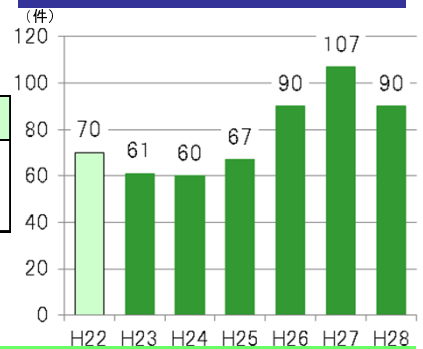
【平和関係国際会議開催件数】

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
開催件数	10件	14件	10件	17件	15件	25件	23件

H22と比べて、平和関係の国際会議の開催件数は、

13件の増加

【海外要人来広件数】



H22と比べて、海外の要人が広島を訪れた件数は、

20件の増加

主な実績

● 平和拠点の実現に向けた対策

- 国際平和拠点ひろしま構想の策定 [H23]
- トップによる海外PR
 - 潘基文国連事務総長へ構想への協力要請 [H23.11]
 - ユニタール本部長、トカエフ国連欧州本部長へ構想への協力要請 [H24.10]
 - NPT運用検討会議への参加(サイドイベントの開催) [H26～] 等
- 核廃絶の機運を高める「ひろしまレポート」を公表 [H25～]
 - 核軍縮等に関する各国の取組を評価した報告書の取りまとめ
- 復興・平和構築の人材育成に活用する報告書を発信 [H26.4～]
- 高校生を対象に「グローバル未来塾inひろしま」を開講[H28～]
- 欧州の主要な研究機関との連携協定を締結[H29.5]

● 多彩な平和貢献イベントの開催

- ワールド・ピース・コンサートを開催 [H25.7～8]

- ・クインシー・ジョーンズ、チョン・ミョンフンなど世界的な著名アーティストが多数参加し、15,000人が来場
- ・世界放映の視聴可能世帯数 5億世帯

ワールド・ピース・コンサート開催



- ローマ法王一般謁見 [H29.5]
- 国際会議開催・誘致 [H23～]

- 国際平和シンポジウム、フォーラムの開催 [H23, H24]
- ひろしまラウンドテーブルの開催 [H25～]
- NPDI広島外相会合の開催支援 [H26.4]
- 国連軍縮会議の開催支援 [H27.8]
- G7広島外相会合の開催支援 [H28.4]
- ひろしまジュニア国際フォーラムの開催[H28～]

- オバマ米国大統領の広島訪問 [H28.5]



オバマ米国大統領の広島訪問



G7広島外相会合開催

- 国際平和のための世界経済人会議を開催 [H28.10]

- ・マーケティングの世界的権威であるフィリップ・コトラー教授を迎え、マーケティングによる平和構築をテーマとした世界初となる会議を開催



国際平和のための世界経済人会議開催